

大雨による土砂災害・水害に備える

土砂災害から身を守るために

梅雨の長雨の時期は大量の水分が土にしみ込み、土砂災害が発生する危険性が高くなります。災害から身を守るためには、いつどこで災害が起きても対応できるように、防災に対する意識を高めていくことが大切です。

危機管理課
☎995-1817

土砂災害とは

崖崩れや地滑り、土石流などの土砂災害は、すさまじい破壊力をもつ土砂が、一瞬にして多くの人命や住宅などの財産を奪ってしまう恐ろしい災害です。台風や大雨などの多い傾斜が急な山がある地域では、その地形的・気象的な条件によって、土砂災害が発生しやすい環境となります。

土砂災害が発生する前には、崖に亀裂ができたり、地鳴りがしたりするなど、さまざまな前兆現象が現れることがあります。前兆現象に気づいたら、周囲の人にも伝え、すぐに避難することが大切です。

～市内の地形の特徴は～

市内は山に囲まれ急勾配な川が流れています。避難を効率的に行うため、日ごろから自分の生活する場所がどのような地形か確認しておきましょう。

●山地に囲まれている

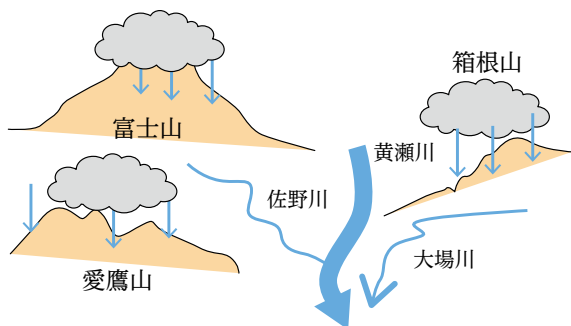
富士山麓、愛鷹山麓、箱根山麓に面し、標高78.5mから2,169mまでの広範囲にわたる地形

●川の流れが急勾配である

【黄瀬川】 岩上橋(深良)から富二平橋(二ツ屋)まで
距離▶約7.3km、高低差▶約170m

【佐野川】 田向橋(須山)から千福橋(千福)まで
距離▶約12.2km、高低差▶約420m

【大場川】 市ノ瀬配水場下から中野橋(伊豆島田)まで
距離▶約6.5km、高低差▶約200m



自宅周辺に

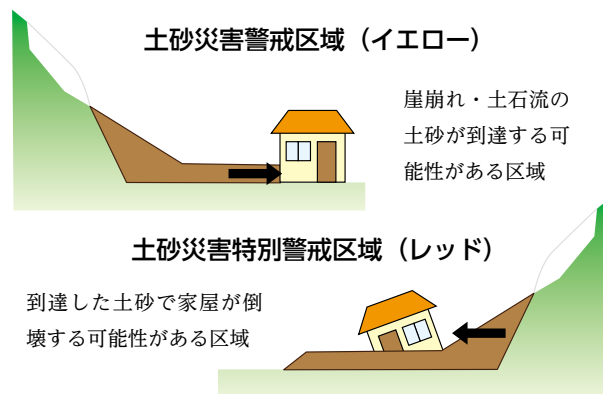
「土砂災害危険箇所」があるか確認を！

自分の住んでいる周辺がどんなところか確認することが重要です。土砂災害の恐れのある地区は「土砂災害警戒区域（イエロー）」や「土砂災害特別警戒区域（レッド）」に指定されています。自宅周辺に危険箇所があるかどうかは「防災マップ」「土砂災害ハザードマップ」で確認してください。また市公式ウェブサイトからも確認できます。

📄 <http://www.city.susono.shizuoka.jp/kurasahi/6/4/2793.html>



◀スマートフォンなどでの閲覧はこちらから



雨が降り続いたら土砂災害警戒情報に注意 ～早めの避難行動!!安全な場所で危険を回避～

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険が高まったときに発表される防災情報です。まもメールや防災行政無線放送、テレビなどで確認できます。

身の危険を感じたら、自らの判断で安全な場所に積極的に避難しましょう。

- 区の避難場所に避難（集会所など）
- 市指定避難所に避難
- 近くの堅固な建物に避難
- 自宅の2階以上の崖から離れた部屋に避難